

平成28年6月17日

### 日韓定期旅客航路活性化意見交換会の開催について ～日韓定期旅客航路の利用者の増加に向けて活発な議論が行われました～

九州運輸局では、日韓定期旅客航路の利用状況等を踏まえた活性化等の具体策を日韓定期旅客航路事業者、福岡県、福岡市の観光振興部署及び観光関係機関の実務者レベルで議論する意見交換会を6月15日（水）に九州運輸局において開催しました。

この意見交換会は、平成28年3月で終了した日韓定期旅客航路活性化協議会において、日韓定期旅客航路の利用状況等を踏まえた活性化等の具体策を実務者レベルで議論することを合意していました。今般、熊本地震の影響により日韓定期旅客航路の利用者が減少していることから急遽関係者レベルで開催したものです。

今回の意見交換会では、JR高速船㈱、カメラライン㈱、関釜フェリー㈱の各社から熊本地震発生後の航路利用状況について報告されました。

また九州運輸局観光部からは平成28年5月31日に政府が発表した「九州の観光復興に向けての総合支援プログラム」のうち「九州観光支援のための割引付旅行プラン助成金」について説明し、各社から具体的な助成方法やスケジュール等について質疑されるなど、活発な議論が行われました。

九州運輸局では、被災地の状況を正しく発信し、風評被害の払しょくに努めるとともに、熊本地震で落ち込んだ日韓定期旅客航路の利用者の増加に向けて引き続き意見交換を継続し、情報の共有を含めた対応を行っていくこととしております。

#### 運輸と観光で九州の元気を創ります

##### <お問い合わせ先>

1. 九州運輸局海事振興部

担当：西村・木内

電話092-472-3158

FAX 092-472-3301



九州運輸局

# 九州観光支援のための割引付旅行プラン助成制度

予備費使用額  
180億円

国土交通省  
九州運輸局

- 熊本地震により深刻な影響を受けた九州7県に対し、**旅行プランの割引・販売費用やキャンペーン費用を助成する交付金を交付**。九州運輸局・九州観光推進機構が中心となって、**周遊観光を促進するプロモーションを展開**し、旅行需要を喚起。
- まず、**夏休みの多客期に旅行プランの割引を実施**。早期の旅行需要を喚起する観点から**10月以降は割引率を低減**。
- あわせて、**日本政府観光局(JNTO)や観光関係団体による国内外でのプロモーション・九州観光キャンペーンを実施**し、風評被害を払拭し、九州観光を支援。

